

令和7年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	< C 区分 > 阿倍野駅自転車駐車場、昭和町駅自転車駐車場、寺田町駅自転車駐車場、天王寺駅自転車駐車場、西田辺駅自転車駐車場、文の里駅自転車駐車場、北加賀屋駅自転車駐車場、住ノ江駅自転車駐車場、住之江公園駅自転車駐車場、岸里駅自転車駐車場、岸里玉出駅自転車駐車場、天下茶屋駅自転車駐車場、花園町駅自転車駐車場、あびこ駅自転車駐車場、我孫子前駅自転車駐車場、粉浜駅自転車駐車場、沢ノ町駅自転車駐車場、杉本町駅自転車駐車場、住吉大社駅自転車駐車場、住吉東駅自転車駐車場、玉出駅自転車駐車場、帝塚山駅自転車駐車場、JR我孫子町駅自転車駐車場
施設所管課・担当	建設局総務部管理課（自転車対策担当）
条例上の設置目的	駅周辺並びに公共の場所における自転車、原動機付自転車及び自動二輪車（以下「自転車等」という。）の放置による危険又は障害を解決する手段の一つとして設けている本市の有料自転車駐車場（以下「有料駐輪場」という。）について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項及び大阪市立有料自転車駐車場条例（平成18年条例第87号。以下「条例」という。）第5条の規定に基づき、有料駐輪場を設置している
業務の概要	・市立有料自転車駐車場の管理運営に関すること ・有料自転車駐車場及び附帯施設の維持保全業務
成果指標	・市民サービスの向上に伴う利用満足度
数値目標	利用満足度：利用満足度のアンケート結果のうち90%以上
指定管理者名	サイカパーキング連合体
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用満足度
数値目標	90%
年度実績	99.1%
達成率	110.1%

利用状況

	当年度	前年度	前年度差
利用台数（定期）	182,475	180,455	2,020
利用台数（一時）	2,314,825	2,189,074	125,751
利用率（定期）	75.0%	71.9%	3.1%
利用率（一時）	108.9%	103.6%	5.3%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	①差異（実績－計画）	②差異（実績－前年度）	主な要因
業務代行料	実績	—	—	—	—	
	計画	—	—			
利用料金収入	実績	574,125,995	559,920,890	4,180,995	14,205,105	①新型コロナウイルスの影響でテレワークが普及し、利用者が減少したため。 ②コロナ前の数値には程遠いものの、前年比ではプラスとなった。万博による利用増と年間通じて一時利用の増加が見られた。
	計画	569,945,000	569,945,000			
その他収入 （自主事業収入）	実績	—	—		—	
	計画	—	—			
合計	実績	574,125,995	559,920,890	4,180,995	14,205,105	
	計画	569,945,000	569,945,000			

支出		当年度	前年度	①差異（実績－計画）	②差異（実績－前年度）	主な要因
人件費	実績	263,281,700	262,623,952	20,759,700	657,748	①計画時の想定より、最低賃金が上昇したため。 計画時：183名、@1,071円 実績：189名、@1,146円 ②短時間勤務の推進を図り、社会保険費の見直しなどを積極的に展開したが、最賃増の影響は大きく計画値から大きな差異が発生した。
	計画	242,522,000	240,487,000			
管理費	実績	357,569,367	356,091,052	67,668,367	1,478,315	①修繕計画自体は概ね予定通りであったが、単価等の物価上昇影響が見られた。 ②外部委託となる緊急対応費について前年度プラスとなった。
	計画	289,901,000	291,421,000			
その他事業費 （自主事業支出）	実績	—	—	—	—	
	計画	—	—			
合計	実績	620,851,067	618,715,004	88,428,067	2,136,063	
	計画	532,423,000	531,908,000			

令和7年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用満足度	110.1%	A	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
本市からの支出を0とし、かつ本市に納付金を納めている	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

実施内容（質問項目）：（安心・信頼、服装・身だしなみ、施設の快適さ、掲示物の見やすさ、整理整頓（自転車）、挨拶・接客態度、説明・コミュニケーション） 調査方法（期間）：アンケート調査（非常に良い・良い・普通・悪いの4段階評価） 住吉東駅を除く22駐輪場（令和8年1月25日～2月24日） 回答率：56.1% （22駅（配布2,000枚 回収1,122枚）） 結果：非常に良い・良い・普通 99.1% 悪い0.9%

6 外部専門家意見

・収支は△46百万円(前年度は△59百万円)と改善はしているものの、大阪万博による一時的な収入の増加、人件費・修繕費の単価上昇を踏まえると、今後の収支についても厳しい状況が継続することが想定され、民間事業であれば事業の撤退を検討すべき状況である。他区分に比較し管理費の計画比上昇幅は約23%と大きい点は単価上昇以外の理由も確認すべきと考えられる。人件費・管理費の見直しを行いつつ、外部環境の変化を踏まえ事業の継続性を考慮すると、利用料単価の見直しも必要な状況と考えられる。 ・新型コロナウイルスによる影響があったにもかかわらず、収入がほぼ計画通りである点は評価できる。要因はひとつではないが、これまでに実施してきた整備や対策の効果と思われる。地域性の影響は考慮した上で他区分へ展開し、波及させていくことが望まれる。
--

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	・アンケートの結果において、「非常に良い・良い・普通」評価の割合が99.1%であった。 ・成果指標は達成しているものの、前年度から継続して新紙幣、新硬貨への対応不備に対する改善要望が多数見受けられることから、当該意見等を踏まえ、利用者満足度の向上につながるよう施設の管理運営に努められたい。
市費の縮減	B	・提案どおりの基本納付金額を納め、計画どおりの市費削減効果を得ている。
管理運営の履行状況	B	・放置自転車啓発活動を区役所、地元協議会、関係各所と実施し、放置自転車対策に寄与した。 ・自転車駐車場の修繕に積極的に取り組んでいる。 ・施設の管理運営はチェックシートを使用し、毎月適切に実施していることを確認した。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	・啓発活動への多数の参加、修繕への取組は評価できる。 ・外部専門家意見にもあるとおり、引き続き事業方針や収支改善策を検討した上で、新紙幣、新硬貨への対応を早急に進めるなど、今後も、さらなるサービスの向上を図り、利用促進に努められたい。